

第13回在宅チーム医療栄養管理研究会推進フォーラム2018年 ～ 実践的な在宅チーム医療・栄養ケアの取り組み ～

日時：2018年9月2日(日) 13:00～17:00 受付開始 12:15より
会費：2000円(学生1000円)
場所：東京家政学院大学 3階 1303教室



プログラム

総合司会 増田 稔 在宅チーム医療栄養管理研究会 副代表(順天堂大学医学部附属順天堂医院)
開催挨拶 村上 奈央子 在宅チーム医療栄養管理研究会 代表(地域栄養サポート自由が丘)

■ 講演1部 13:05 ～ 14:35

座長：蓮村 幸兌(特別養護老人ホーム愛全診療所 理事長)

講演1 医師の立場から 13:05 ～ 13:35

講師：遠矢 純一郎(桜新町アーバンクリニック在宅医療部)

演題：「在宅栄養ケアのために多職種で何ができるのか」

講演2 ケアマネジャーの立場から 13:35 ～ 14:05

講師：渡辺 孝行(たから居宅介護支援)

演題：「在宅栄養ケアのために多職種で何ができるのか」

講演3 訪問診療同行看護師の立場から 14:05 ～ 14:35

講師：彦坂 由季(医療法人社団 明正会 大高在宅ケアクリニック)

演題：「在宅栄養ケアのために多職種で何ができるのか」

休憩 14:35 ～ 14:55 (展示業者ご紹介)

■ 講演2部 14:55 ～ 16:25

座長：山川 治(甲斐歯科医院 院長)

講演4 言語聴覚士の立場から 14:55 ～ 15:25

講師：真田 孝子(さかいりハ訪問リハビリテーション・松戸 逆井支所)

演題：「在宅栄養ケアのために多職種で何ができるのか」

講演5 薬剤師の立場から 15:25 ～ 15:55

講師：齋藤 拓道(アイングループ 株式会社あさひ調剤)

演題：「在宅栄養ケアのために多職種で何ができるのか」

講演6 病院栄養士の立場から 15:55 ～ 16:25

講師：三瓶 直美(羽村三慶病院)

演題：「在宅栄養ケアのために多職種で何ができるのか」

■ パネルディスカッション 16:25 ～ 16:55

座長：塚田 邦夫(高岡駅南クリニック 院長)

講演演者全員

「在宅栄養ケアのために多職種で何ができるのか」について

閉会挨拶 塚田邦夫 在宅チーム医療栄養管理研究会 副代表(高岡駅南クリニック院長)

★★★お申し込みはメール：web@teameiyo.comへ★★★

または 下記参加申し込み用紙に記入しFAXで

[FAX番号] 042-570-1137(羽村三慶病院栄養科事務局)

お名前	
1	
2	
3	
ご施設名	
ご所属	
ご連絡先	
TEL	
FAX	
E-Mail	

『東京家政学院大学千代田三番町キャンパス案内 3階 1303 教室』

※お間違えのないようお越しく下さい



所在地	〒102-8341東京都千代田区三番町22番地 TEL:03-3262-2251(代)
アクセス	JR 中央線・総武線 東京メトロ 有楽町線・南北線 都営地下鉄 新宿線 市ヶ谷駅から徒歩約8分(地下鉄 A3番出口)
	東京メトロ 半蔵門線 半蔵門駅から徒歩約8分(5番出口)
	東京メトロ 東西線 九段下駅から徒歩約12分(2番出口)